

市営住宅・公共賃貸住宅 入居者募集

●お問い合わせ／市建築課公営住宅係 ☎26-5747

資格／本市在住か本市に勤務先があり、市税などの滞納がなく、現在同居または同居しようとする親族がいて、収入が公営住宅法の基準に適合する方▼入居日／8月22日金▼家賃／収入による▼敷金／家賃3か月分▼申し込み／7月7日（月）～15日（火）に申込書を市役所3階建築課公営住宅係または各総合支所建設産業課へ

◆申込用紙、応募の手引きは市建築課および各総合支所建設産業課にあります。申込書は窓口で記入し、その場で提出することができます。

◆抽選の際、ひとり親世帯、高齢者世帯、障がい者世帯などは優先措置（2回抽選）があります。

（公共賃貸住宅）

収入月額が15万8千円を超え25万9千円以下の方を対象にしたファミリー向けの住宅です。

八森団地	募集住宅	所在地	募集	量数・階数など
市条字 上川原	1	8・6・6LDK	1階	①

（市営住宅）

募集住宅	所在地	募集	量数・階数など
住吉住宅（単身用）	光ヶ丘 一丁目	1	4.5・4.5・3K
住吉住宅	光ヶ丘 一丁目	1	4.5・4.5・3K
新橋一丁目住宅（単身用）	新橋 二丁目	1	6・4.5・3K
千日住宅	住吉町	1	4.5・3・DK
第一川南アパート	若宮町 一丁目	1	6・6・3K
第二川南アパート	若宮町 一丁目	1	6・4.5・4.5K
第三川南アパート	若宮町 一丁目	1	6・6・4.5K
第四川南アパート	若宮町 一丁目	1	6・6・4.5K
第五川南アパート	若宮町 一丁目	1	8・6・4.5DK
若宮第三住宅	若宮町 二丁目	1	6・6・6・DK
富士見町第一アパート	富士見町 一丁目	1	6・6・4.5K
静ヶ台第二アパート	光ヶ丘 一丁目	1	8・7・DK
小泉団地	小泉字道南	1	6・6・4.5K
城西団地	字山田	1	8・7.5・6LDK
片町住宅	字片町	1	8・6・DK

① KII台所 DII食事室 LII居間
② 駐車場1台有り

飛鳥観光ガイド 養成講座

●お問い合わせ／市観光振興課
観光企画係 ☎26-5759

飛鳥で活動する観光ガイドを養成する講座を開催します。

日時・集合場所／【二日目】7月21日（祝）午後2時～4時30分・総合文化センター【二日目・三日目】7月22日（火）～23日（水）（二泊二日）・定期航路事業所

対象／飛鳥の自然や歴史に関心があり、受講後に観光ガイドとして活動可能で、3日間全て受講可能な方

定員／先着10人

内容／飛鳥の自然や歴史の講義、現地視察、ガイド研修など
講師／とびしま漁村文化研究会代表 岸本誠司氏、酒田市観光ガイド協会会員ほか

費用／1千円（保険料、飛鳥宿泊料（一泊二食）、定期船運賃含む）

ただし、22日・23日の昼食代は除く

申し込み／7月1日（火）～14日（月）に、市観光振興課観光企画係へ



災害廃棄物の処理に関する測定結果について

●お問い合わせ／市環境衛生課管理係 ☎31-0933

市では、平成24年12月28日をもって災害廃棄物の受け入れを終了しましたが、酒田地区広域行政組合最終処分場（埋立地）および周辺地域における放射線量などの測定を継続し、安全性を確認しています。測定結果は下表の通りです。この結果は、市ホームページでも公表しています。

1.最終処分場における測定結果

(1)地下水、放流水の放射性物質濃度 単位：ベクレル／リットル

月日	測定地点	セシウム134	セシウム137	合計	基準値*1
6/18	地下水 上流	不検出	不検出	不検出	(セシウム134濃度÷60) +(セシウム137濃度÷90) ≤ 1
	地下水 下流	不検出	不検出	不検出	
	放流水	不検出	不検出	不検出	

(2)空間放射線量率

単位：マイクロシーベルト／時間

測定地点（高さ1m）	5/26	6/3	6/9	6/16	基準値*1
敷地境界（4地点）	0.04～0.05	0.04～0.05	0.04～0.05	0.04～0.05	0.19以下
バックグラウンド*2	0.04	0.05	0.04	0.05	

2.最終処分場周辺地域における測定結果

空間放射線量率 単位：マイクロシーベルト／時間

測定地点（高さ1m）	5/28	6/10	基準値*1
大平公会堂	0.04	0.05	0.19以下

*1 基準値／「災害廃棄物等の山形県内への受け入れに関する基本的な考え方」に示されている値
*2 バックグラウンド／自然放射線量を示し、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点

「公益のまちづくり賞」にご推薦ください

●お問い合わせ／市まちづくり推進課地域づくり係 ☎26-5725

本市では、社会に貢献するような個人や団体の地道な活動に感謝し、活力あるまちづくりへの参加が広がるよう表彰制度を設けています。あなたの周りの地域を支えるボランティア活動や社会貢献活動、他の模範となる善行などを続けている個人または団体を推薦してください。推薦していただいた中から選考の上、10月に表彰します。



▲平成25年度受賞団体「郡鏡先人わら工房」の活動の様子



▲平成25年度受賞式の様子

対象／本市在住で、おおむね5年以上、公職以外で社会に貢献する活動などを行ってきた個人または団体(年齢・性別は問いません。国・県および市の表彰を受けた方は除きます)

推薦方法／8月15日(金)まで申請用紙に、対象となる方の住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、活動内容、活動年数、推薦する方の住所、氏名、電話番号を記入し、〒998-8540(住所不要)酒田市まちづくり推進課地域づくり係へ持参または郵送またはファクシミリ ☎26-4911

◆推薦用紙は同課にあります。任意の用紙でも構いません。

【受賞の活動例】 児童生徒の登下校時の見守り活動、植樹や清掃活動などの環境美化活動、通学路などの草刈りや清掃活動、除雪活動、伝統技術の継承などを通じた青少年の健全育成活動、地域の活力づくり活動、国際交流活動など

市民みんなで地元産品を愛用しましょう！ 農工商連携バイさかたキャンペーン

●お問い合わせ／市商工港湾課工業労政係 ☎26-5757

本市では、地元産品を多くの市民や企業から進んで利用していただく「農工商連携バイさかたキャンペーン」に取り組んでいます。バイは英語の「buy」で「買う」という意味です。

地元産品の消費拡大は、私たちの生活を豊かにするだけでなく、地域経済の活性化にもつながります。地元産品が売れると、関連企業をはじめさまざまな業種の生産

が拡大され、地域で働く人々の所得や消費が増えます。そして、それが再び生産の拡大に結び付きます。地元での消費を優先させることにより地域経済循環をつくり出し、持続可能で活力ある地域を目指しています。

●**買い物、商品の仕入れは酒田で**
買い物や、商品を仕入れる際に、同じ商品やサービスを提供してくれる商店や事業所が市内にある場合には、市内の商店・事業所から購入しましょう。

●**酒田でとれたものや作ったものを消費しましょう**

地元の農産物、水産物を消費し

ましょう。地元で生産・加工された地場産品を愛用しましょう。

●**市民みんなが取り組みを**

買い物や飲食をする際、酒田を大切に思い、お互いに支え合うという気持ちを持つ人が多くなれば、酒田はもっと元気で、温かい街になるでしょう。市民一人ひとりが積極的に地元産品の愛用を進め、周囲の皆さんに特産品をPRしていきましょう。

●**バイさかたキャンペーングッズを使ってみませんか**

バイさかたキャンペーン推進協議会では、PR用のシールやのぼり、はっぴを作成しています。地元産品や名刺へのシールの貼付や、店舗でののぼりの掲出、イベントでのはっぴ使用など、バイさかたキャンペーングッズの利用を希望する場合は、市商工港湾課工業労政係へお問い合わせください。

◆**バイさかたキャンペーングッズの写真是市ホームページをご覧ください。**

